

入札監理小委員会における審議結果報告
国立研究開発法人・土木研究所／情報システム運用支援業務

1. 事業の概要及び経緯

○事業の概要：

本システムは、土木研究所職員（約 400 名）が業務（資料収集・作成・共有等）を行うものであり、本業務は、当システムが有する機能の安定的供給を目的とするものである。

○経緯（入札不落を受けての再度入札公告）：

昨年 10 月に、次期（市場化テスト 2 期目）の『実施要項（案）』審議を終え、入札手続きを進めたところ、2 者応札があったが、結果として入札不落となった。これを受けて、土木研究所から対応案として、再度入札公告実施の意向が示され、その実施に伴い下記 2 のとおり契約期間変更等の案が提示された。

2. 実施要項変更等の内容

(1) 契約期間の変更等

①現行（市場化テスト 1 期目）終了後～次期（2 期目）開始までの間。

以下の契約期間で、入札公告（一般競争入札）を実施予定。

・2019 年 4 月 1 日～9 月 30 日まで

②次期（市場化テスト 2 期目）

以下のとおり、実施要項上の契約開始時期を後ろ倒し。

・(変更前) 2019 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日まで

→・(変更後) 2019 年 10 月 1 日～2022 年 3 月 31 日まで

(2) 情報開示における「表現の見直し」変更

民間事業者へのヒアリング結果を踏まえ、

「ウェブサイト」等 → 「電子メール機能」等へ文言変更
(別紙「実施要項（案）」の 19 頁参照)

3. 入札監理小委員会の審議結果

上記 2 のとおり契約期間変更等の上、再度入札公告を実施することが了承された。

以上